

産業能率大学 経営学部

グローバル・インターンシップ	履修年次	2
	単位	4
未定	配当期	前・後
	授業方法	実習/対面
<b>授業の内容</b>		
<p>[授業の概要]</p> <p>フィリピン、マレーシアの2カ国が、実施予定の海外インターンシップ先である。フィリピン・セブ島でのインターンシップはリゾートホテル、マレーシア・クアラルンプールでは大学や企業での就業を体験する。</p> <p>授業の流れとしては、初回のガイダンス受講後、それぞれの国や地域のインターンシップの概要を学ぶ。次に自分が体験したいインターンシップを選び、インターン先の国や地域などについて事前に調査する。事前学習と並行してオンライン英会話で英語力を磨く。各国に渡航後、1週間の英語学習を経て、2～3週間程度の就業を体験。体験中は毎日日誌により英語で報告書を作成する。帰国後、事後授業で振り返りを行い、最終的に担当教員や他の就業体験学生に向けて、報告会にて報告し、授業は終了となる。</p>		
<b>この科目の到達目標</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外インターンシップを体験することによって、多種多様な価値観、考え方を有する人たちに触れ、受容し、将来社会で活躍するビジネスパーソンの素養を身に付けることができる。</li> <li>・ お客様と接したり、現地の人と接することにより、英語による意思疎通を円滑に行うきっかけをもつことができる。</li> <li>・ インターンシップ先の国の経済、産業、歴史、文化に関心を持ち、広い視野と教養を身に付け、自分の将来のキャリア形成に役立てることができる。</li> <li>・ 海外研修を通して、社会人に必要な力を育み、活用する場を持つことができる。</li> </ul>		
<b>成績評価の方法</b>		
授業出席、実習への参加意欲・積極性、実習成果、授業外学習から総合的に評価する。		
<b>週</b>	<b>授業項目</b>	
1	この授業のガイダンス授業の目的や概要(合同)	
2～29	インターンシップ先の概要説明(合同)	
	事前授業(インターンシップ先の選定)	
	海外インターンシップ体験	
	インターンシップ体験後の事後授業	
	最終回の報告会の事前練習	
30	英語による最終報告会	